

脳梗塞の治療 ～抗血小板療法～

エビデンスノート319



そもそも脳梗塞って何ぞや？

脳血管が狭窄したり閉塞したりして
その先の脳細胞に血液が行かない！
それで脳細胞が死んじゃう病気！



①血栓や塞栓で
閉塞・狭窄しちゃう



②血流行かない

③脳細胞死す！

脳梗塞の治療は？

血栓溶解療法

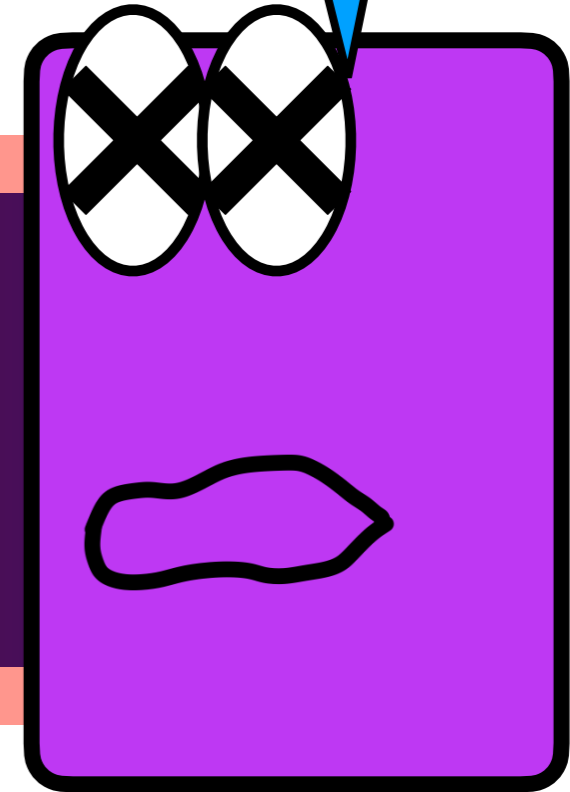
→ 血栓を溶かす

抗血小板療法

→ 血栓の増大を防ぐ

脳保護療法

→ 脳細胞を守る



抗血小板療法・抗凝固療法とは？

血栓が大きくなることを防止する治療！

抗血小板療法

● アテローム血栓性脳梗塞に用いられる！

抗凝固療法

● 心原性脳梗塞に用いられる！

一つずつ見ていこう！



まずは脳梗塞の分類！

脳梗塞には「アテローム血栓性」「心原性」「ラクナ」の3種類！

脳梗塞の分類

脳梗塞の原因

アテローム性脳梗塞

脳動脈に血栓ができちゃう

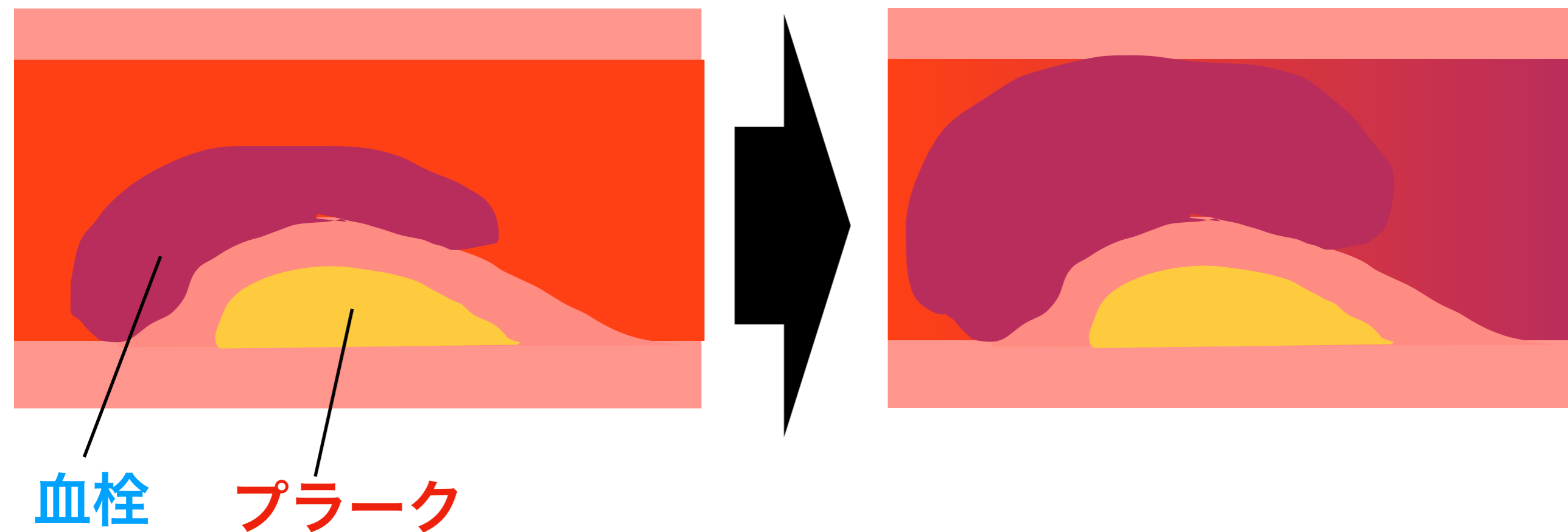
心原性脳梗塞

心臓にできた血栓が脳に飛ぶ

ラクナ梗塞

高血圧の持続で血管が変性する

アテローム血栓性脳梗塞

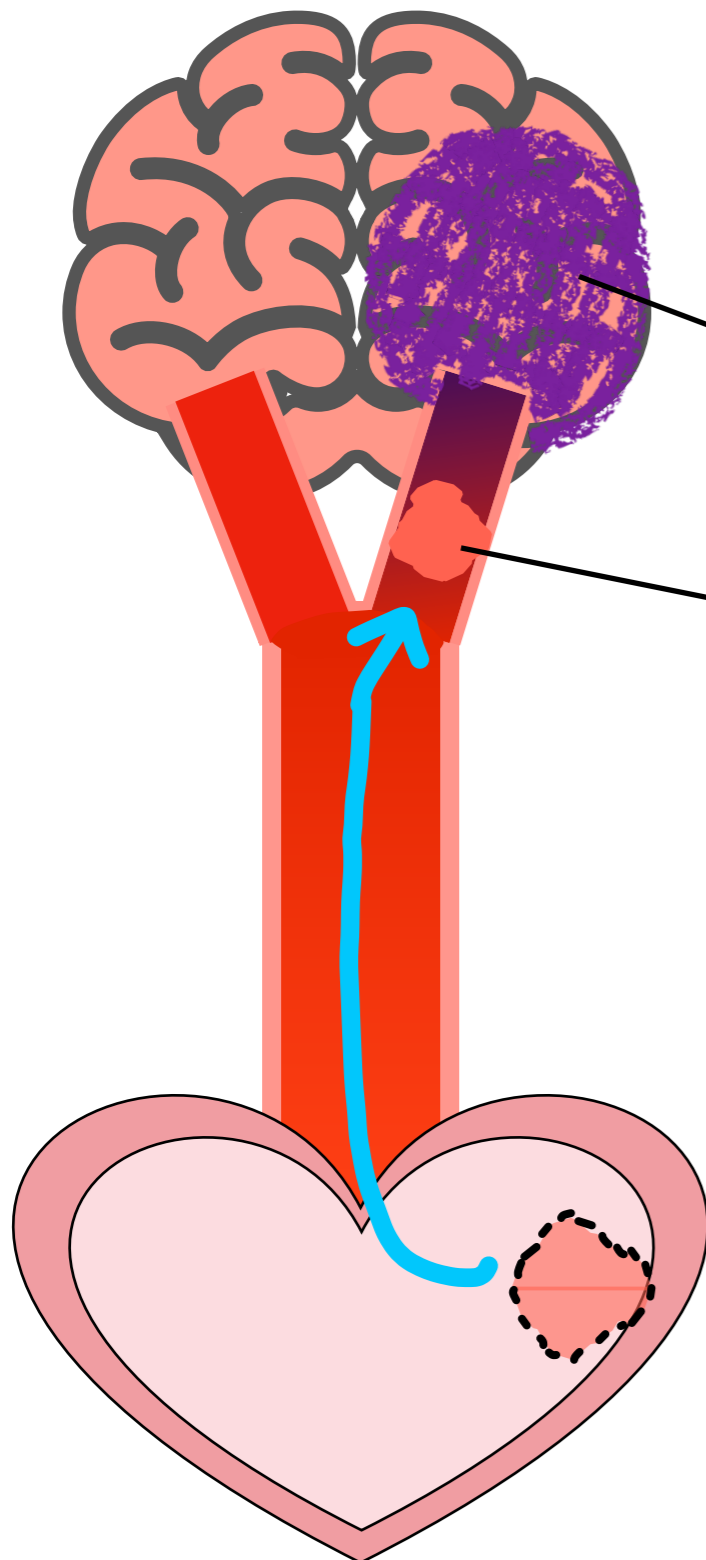


徐々に血栓が形成されていって血管が閉塞する！

心原性脳梗塞

心房細動で血栓ができる

- 心臓の血栓が剥がれて脳の血管に詰まる
- 脳血流が途絶えて脳梗塞発症！



梗塞の範囲

血栓

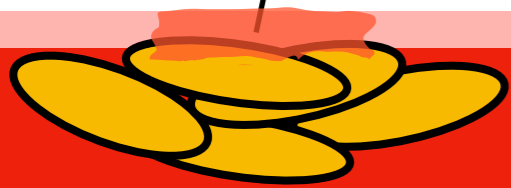
どうして心房細動で
血栓ができるの？

心房がプルプル震えちゃって収縮
できないので血液が溜まる

→血栓ができる

ここで止血の仕組みを復習！

出血部位



血小板

- ①傷口に血小板が集まってくる
(一次止血)

血小板だけだと隙間があって止血の強度が弱い



フィブリン

- ②フィブリンが隙間を埋めてくれる
(二次止血)

アテローム血栓性脳梗塞は抗血小板薬！

アテローム血栓性脳梗塞は**脳動脈**に直接血栓ができて血管が詰まる！

動脈は血流のスピードが速いので**血小板が中心の血栓**ができる！

(血流が速すぎてフィブリンが集まってくる時間がない)

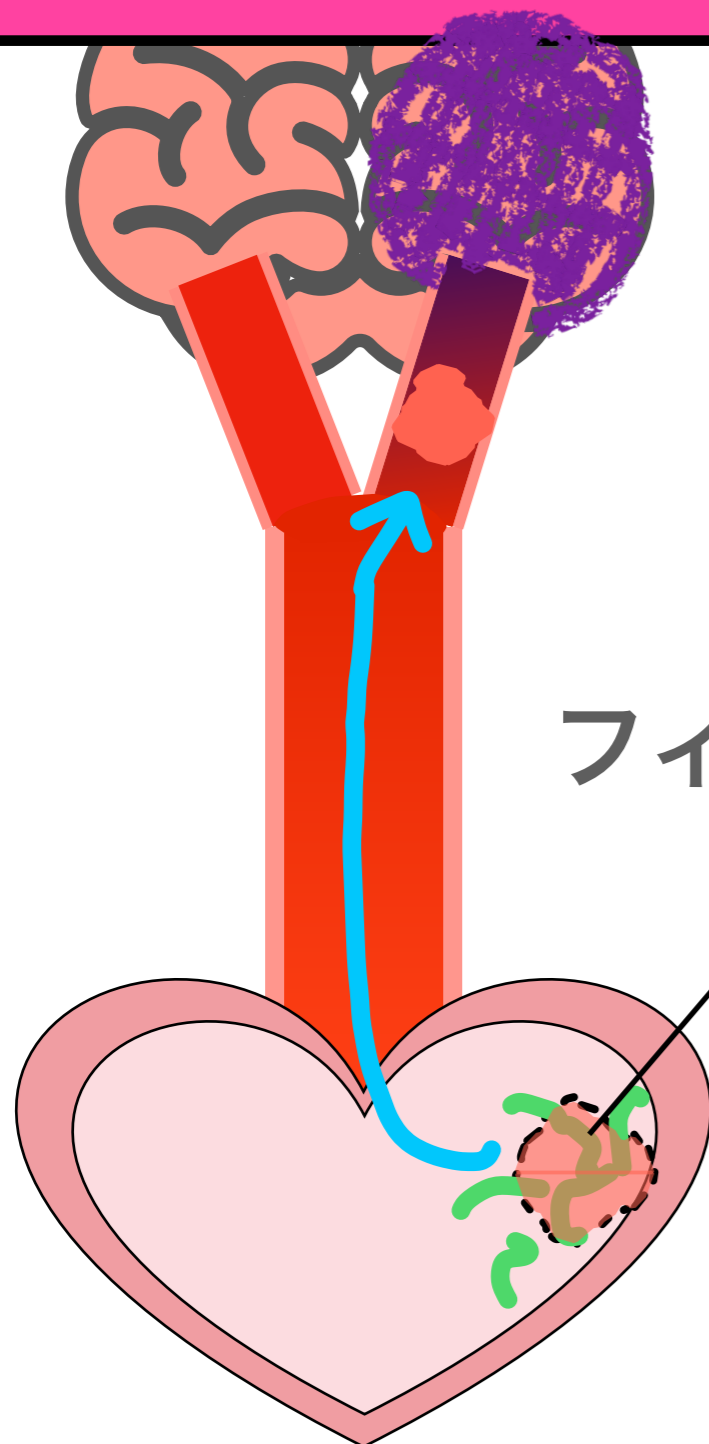
血流速すぎるのでフィブリン
がくっつかない

だからアテロームには
抗血小板薬で血小板凝集を
抑える



心原性脳梗塞は抗凝固薬！

左心房や静脈内は血流が遅いので血栓にはフィブリンがくっつく！



フィブリン中心の血栓

だから心原性脳梗塞には
抗凝固薬でフィブリンを抑える